
EDGE
NEXUS

Microsoft Azure

エッジアドック展開ガイド

ドキュメントプロパティ

ドキュメント番号: 2.0.4.20.22.16.04

文書作成日 2021年8月5日

ドキュメント最終更新日 20 April 2022

ドキュメント作成者 Jay Savoor

ドキュメント 最終編集者

ドキュメント免責事項

本書のスクリーンショットやグラフィックは、製品リリースの違いにより、お使いの製品とは若干異なる場合があります。Edgenexusは、このマニュアルに記載されている情報が完全で正確であることを保証するために、あらゆる合理的な努力をすることをお約束します。Edgenexusは、このドキュメントに記載されている情報を必要に応じて将来のリリースで変更、修正することがあります。当社は、いかなる誤りに対しても責任を負うものではありません。

著作権について

© 2022.無断転載を禁じます。

本書に記載されている情報は、事前の予告なく変更されることがあり、メーカー側の確約を意味するものではありません。本書のいかなる部分も、電子的、機械的にかかわらず、またいかなる目的であれ、メーカーの書面による許可なく複製、転送することを禁じます。登録商標は、それぞれの所有者の財産です。本書は可能な限り完全かつ正確に作成するよう努めますが、適合性を保証するものではありません。本書の著者および発行者は、本書に含まれる情報を使用したことにより生じた損失または損害について、いかなる個人または団体に対しても責任および義務を負わないものとします。

商標について

Edgenexusロゴ、Edgenexus、EdgeADC、EdgeWAF、EdgeGSLB、EdgeDNSは、すべてEdgenexus Limitedの商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者の財産であり、認められています。

Edgenexus サポート

本製品に関する技術的なご質問は、support@edgenexus.io までお問い合わせください。

本書では、Microsoft Azure環境でのEdgeADCの初期設定について説明します。

Azureにおけるライセンス方法論

AzureのEdgeADCのライセンスには、2つの方法があります。

Azure 時限ライセンス

このライセンスと導入の方法は、Azure の時間ベースのライセンスと課金を使用します。EdgeADCの使用料は、1時間単位で課金されます。このライセンスモデルを使用する場合、EdgeADCのサイズはいくつかから選択できます。

- 500 Mbps - 最大500Mbpsのスループットを可能にします。
- 1 Gbps - 最大1 Gbpsのスループットを可能にします。
- 3 Gbps - 最大3 Gbpsのスループットを可能にします。
- 10 Gbps - 最大10 Gbpsのスループットを可能にします。
- Unlimited - 最大値なしで無制限のスループットを可能にします。

ビユー・ユア・オウン・ライセンス(BYOL)

BYOLライセンス版では、リセラーパートナーからライセンスを購入し、Azureに展開されたEdgeADCで利用することができます。この柔軟性の高い方式は、将来的にAzureシステムから移行する際にも、どのような環境でもこのライセンスを使用できることを意味します。また、Edgenexusが提供する永久ライセンスとSaaSライセンスの両方を使用することができます。ライセンスは、以下のいずれかのタイプになります。

- 永続的な
 - 300 Mbps - 最大300Mbpsのスループットを可能にします。
 - 1 Gbps - 最大1 Gbpsのスループットを可能にします。
 - 3 Gbps - 最大3 Gbpsのスループットを可能にします。
 - 6 Gbps - 最大6 Gbpsのスループットを可能にします。
 - Unlimited - 最大値なしで無制限のスループットを可能にします。
- SaaS年間契約
 - 300 Mbps - 最大300Mbpsのスループットを可能にします。
 - 1 Gbps - 最大1 Gbpsのスループットを可能にします。
 - 3 Gbps - 最大3 Gbpsのスループットを可能にします。
 - 6 Gbps - 最大6 Gbpsのスループットを可能にします。
 - Unlimited - 最大値なしで無制限のスループットを可能にします。

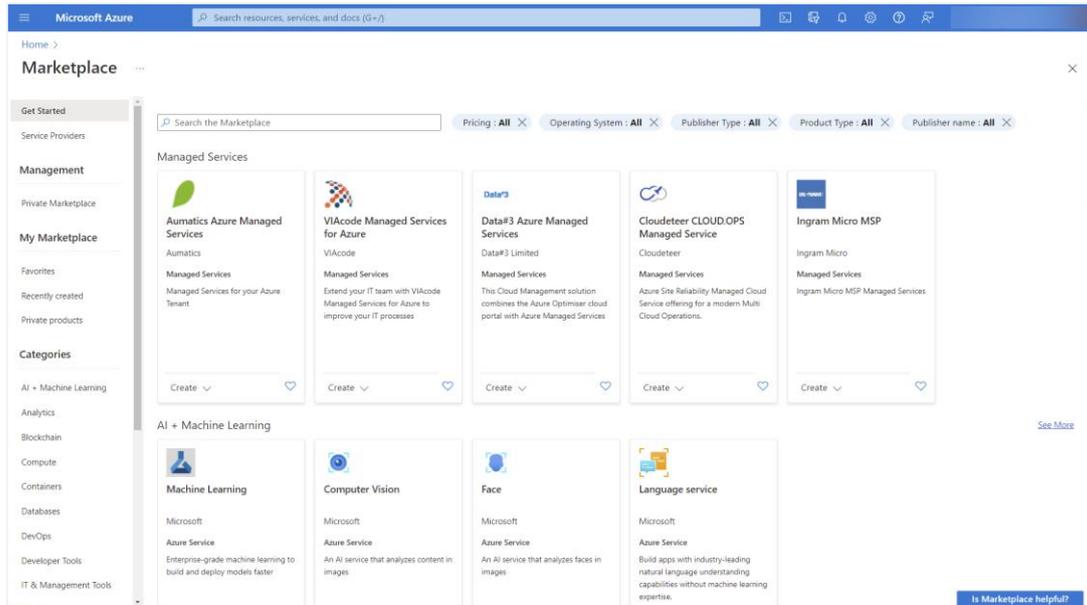
ライセンスのインストールは、EdgeADC の `[System] > [Licensing]` にあるインターフェイスを使用しています。

EdgeADC Azure Applianceのデプロイメント

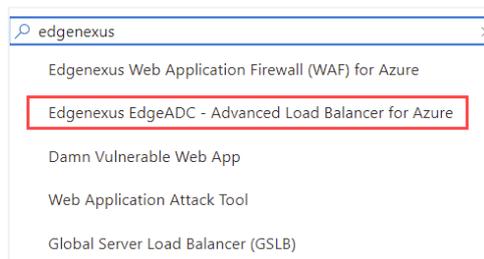
以下の手順で、Azure上にEdgeADCを導入してください。

1. まず、Azure Portal と Azure Marketplace にアクセスします。以下の画像のようなものが表示されるはずで
。

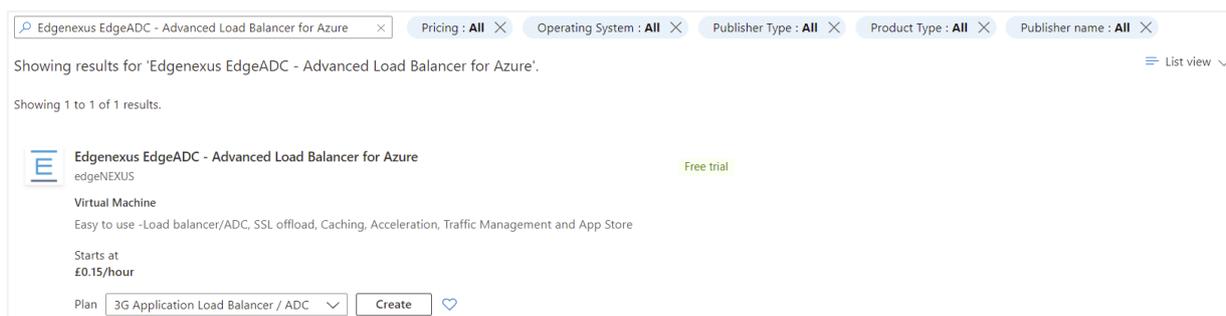
Microsoft Azure EdgeADC Deployment Guide



2. Edgenexusを検索し、オプションを選択します。Edgenexus EdgeADC - Advanced Load Balancer for Azureを検索してください。

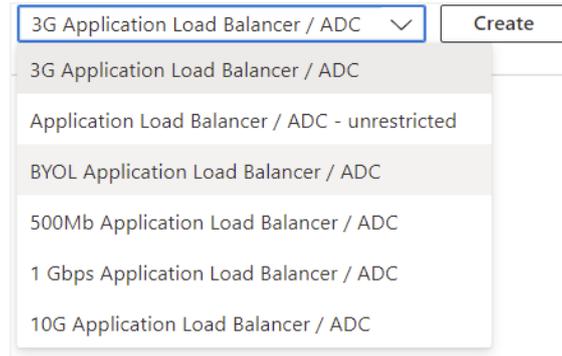


3. 次に表示される画面は、EdgeADCの製品ページです。



4. プランメニューのオプションからライセンスタイプを選択し、「作成」ボタンをクリックすると、アプライアンスの作成が初期化されます。

Microsoft Azure EdgeADC Deployment Guide



5. 作成ボタンをクリックすると、[仮想マシンの作成]の[基本]から始まる一連の設定項目が表示されます。下記を参照してください。

Create a virtual machine

[Basics](#) [Disks](#) [Networking](#) [Management](#) [Advanced](#) [Tags](#) [Review + create](#)

Create a virtual machine that runs Linux or Windows. Select an image from Azure marketplace or use your own customized image. Complete the Basics tab then Review + create to provision a virtual machine with default parameters or review each tab for full customization. [Learn more](#)

Project details

Select the subscription to manage deployed resources and costs. Use resource groups like folders to organize and manage all your resources.

Subscription * ⓘ

Resource group * ⓘ
[Create new](#)

Instance details

Virtual machine name * ⓘ 

Region * ⓘ

Availability options ⓘ

Security type ⓘ

Image * ⓘ
[See all images](#) | [Configure VM generation](#)

Azure Spot instance ⓘ

Size * ⓘ
[See all sizes](#)

Administrator account

Authentication type ⓘ SSH public key
 Password

Username * ⓘ 

Password * ⓘ 

Confirm password * ⓘ 

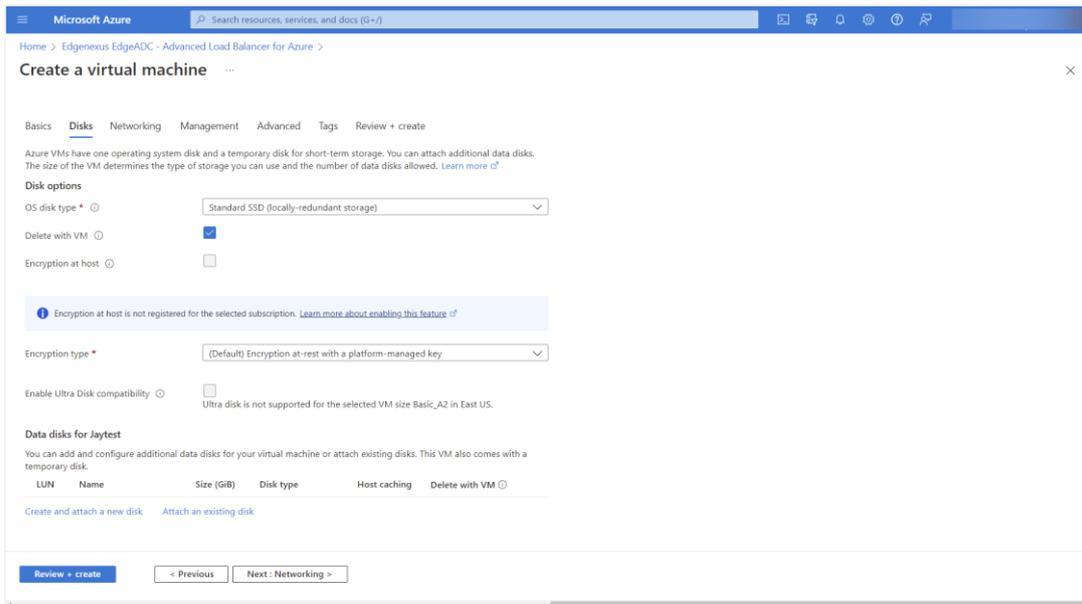
[Review + create](#)

[< Previous](#)

[Next : Disks >](#)

- 必要なフィールドを入力します。サイズ]フィールドは、2つのvCPUと3.5GbのRAMで構成されるBasic_A2に設定することをお勧めします。
- AzureのEdgeADCの管理者ログイン名は、通常ユーザー名であるadminではなく、azureuserであることを覚えておくことが重要です。このユーザー名は変更しないでください。
- また、「認証タイプ」を「パスワード」に選択し、準備したパスワードを使用してください。
- ここで、「次へ」をクリックします。セクションの下部にある [Disks] ボタンをクリックします。表示されるページは以下の通りです。

Microsoft Azure EdgeADC Deployment Guide

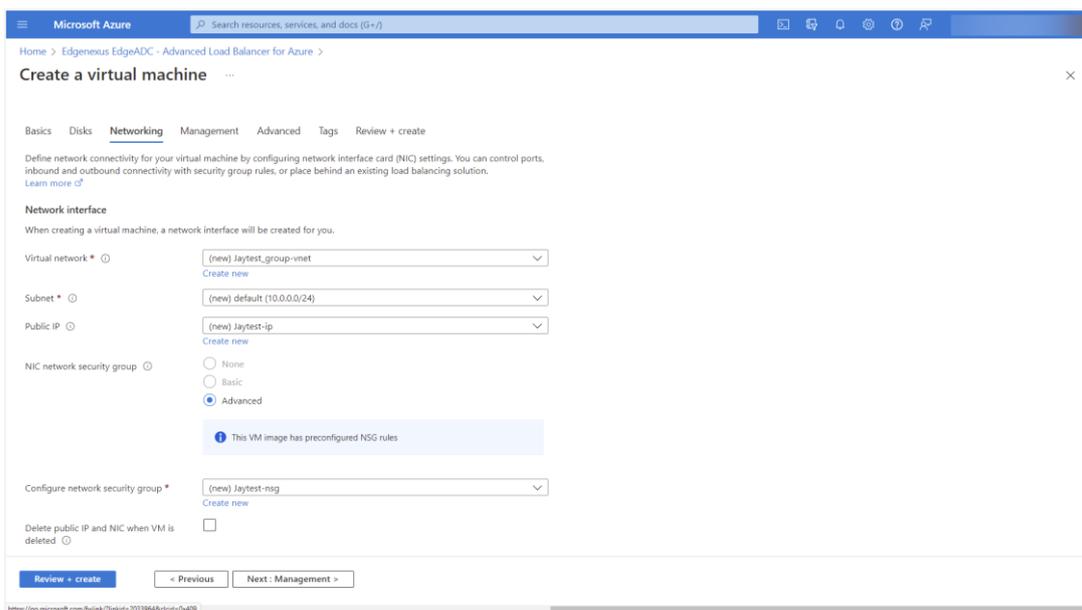


10. OS Disk Type メニューでは、使用する記憶媒体の種類を変更することができます。デフォルトではStandard SSDが選択されていますが、これを変更することも可能です。

Locally-redundant storage (data is replicated within a single datacenter)
Premium SSD
Best for production and performance sensitive workloads
Standard SSD
Best for web servers, lightly used enterprise applications and dev/test
Standard HDD
Best for backup, non-critical, and infrequent access

その他の項目はそのままです。

11. 次のセクションは、「ネットワーク」です。



Microsoft Azure EdgeADC Deployment Guide

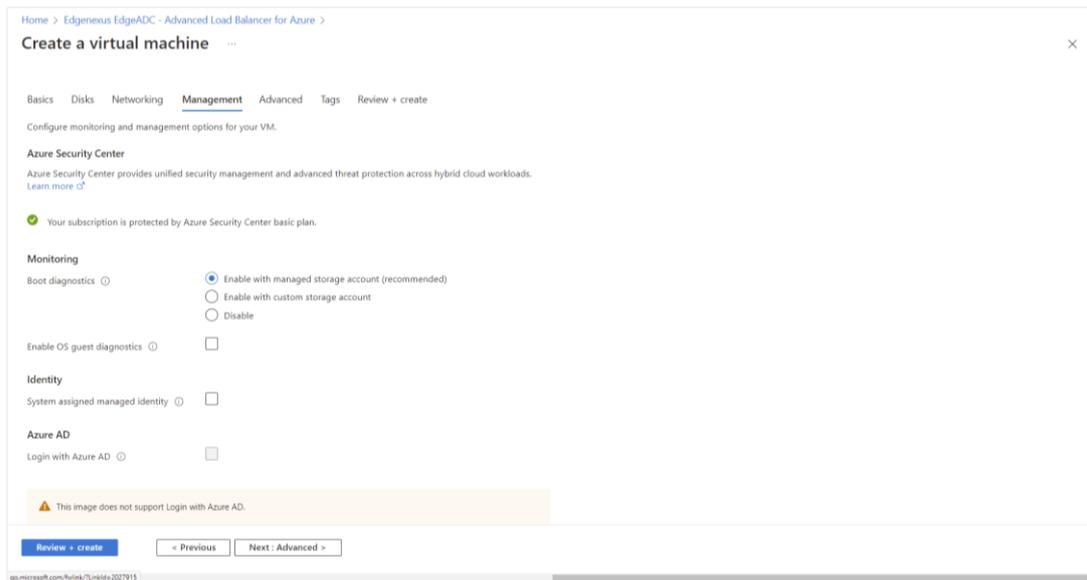
12. このページで何かを変更する必要はありませんが、EdgeADC の管理インターフェイスにアクセスするための新しい IP アドレスを提供できるように注意してください。Public IP] フィールドの下にある [Create New] リンクをクリックして、これを実行します。



13. クリックすると、Public IP アドレスの仕様を選択することができます。IPアドレスはStaticアドレスにすることを勧めます。

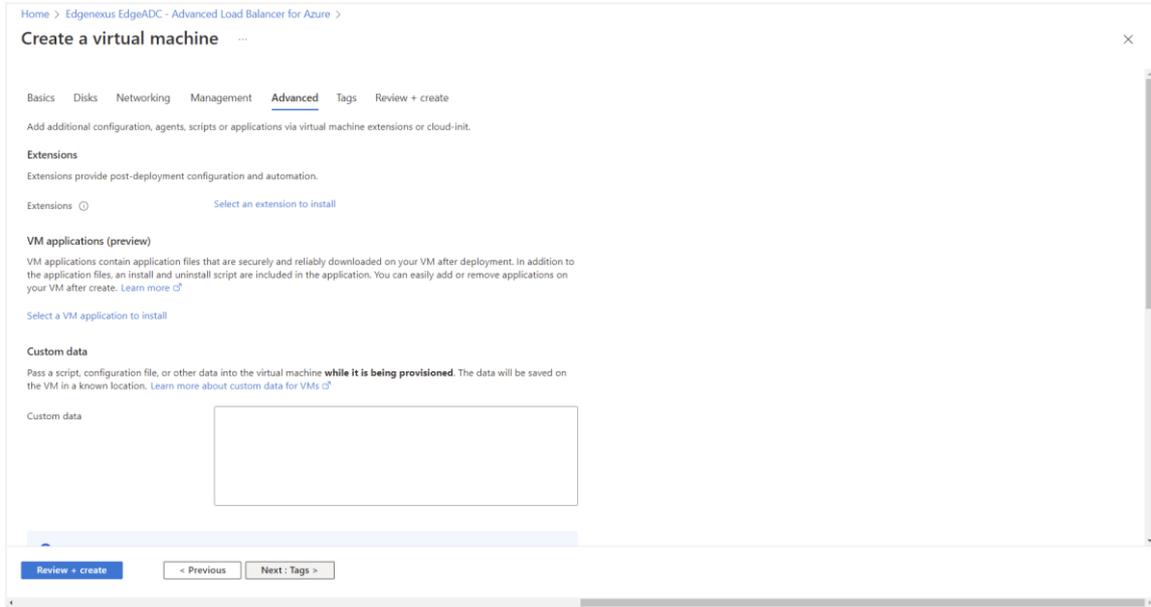


14. 次のセクションは、下図の「管理」です。このページでは、何も変更する必要はありません。

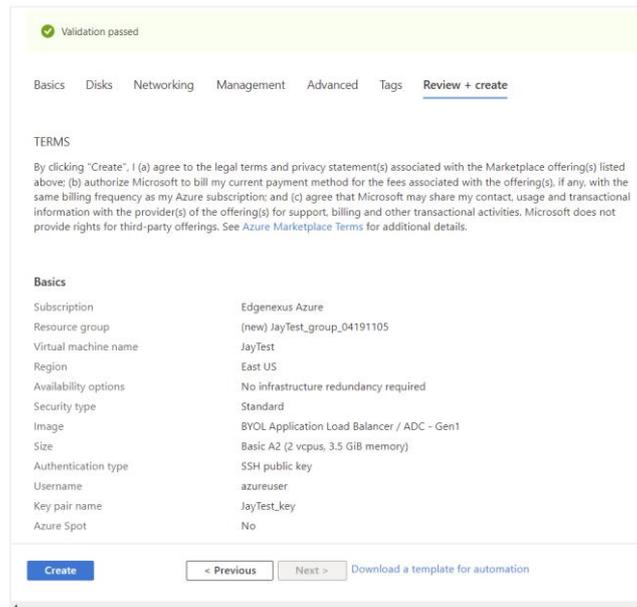


15. 管理]に続くセクションは[詳細設定]です。ここでも、このページで何かを変更する必要はありません。

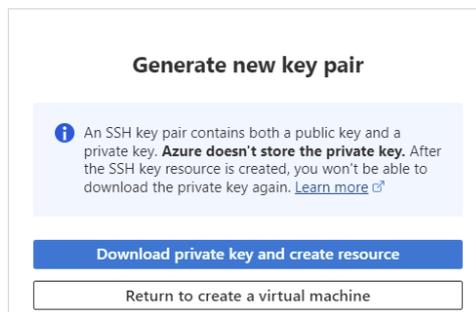
Microsoft Azure EdgeADC Deployment Guide



16. *Review and Create*の前の最後のページは、*Tags*です。ADC VMにタグを追加したい場合は、ここで行うことができます。
17. 最後にレビュー&クリエイトのステージでADCを作成することができます。



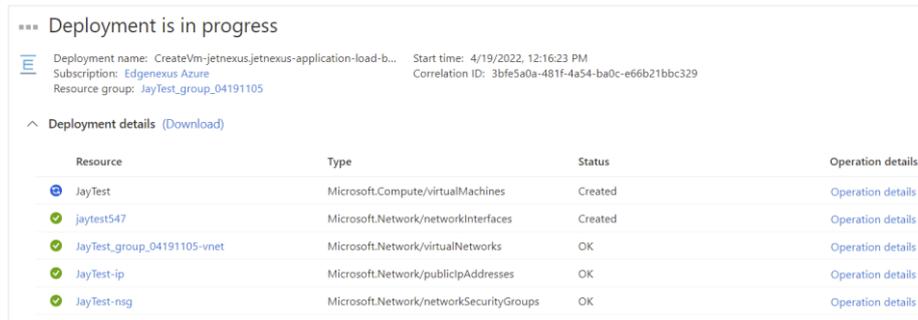
18. その後、秘密鍵ペアをダウンロードして保存するように指示されます。VMが作成されると、秘密鍵の復元やダウンロードはできなくなりますので、ご注意ください。



Microsoft Azure

EdgeADC Deployment Guide

19. ダウンロード後、以下のようなページが表示されます。



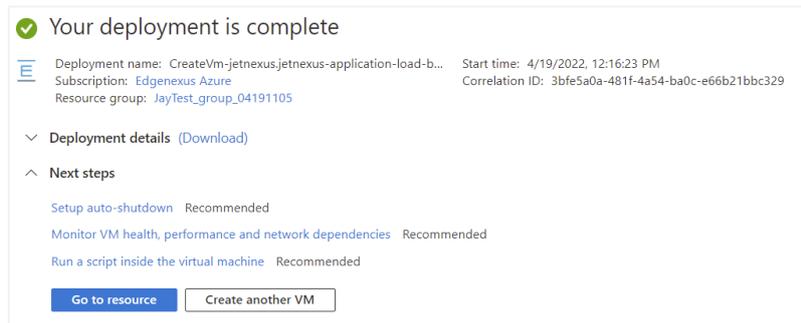
Deployment is in progress

Deployment name: CreateVm-jetnexusjetnexus-application-load-b... Start time: 4/19/2022, 12:16:23 PM
Subscription: Edgenexus Azure Correlation ID: 3bfe5a0a-481f-4a54-ba0c-e66b21bbc329
Resource group: JayTest_group_04191105

Deployment details (Download)

Resource	Type	Status	Operation details
JayTest	Microsoft.Compute/virtualMachines	Created	Operation details
jaytest547	Microsoft.Network/networkInterfaces	Created	Operation details
JayTest_group_04191105-vnet	Microsoft.Network/virtualNetworks	OK	Operation details
JayTest-ip	Microsoft.Network/publicIPAddresses	OK	Operation details
JayTest-nsg	Microsoft.Network/networkSecurityGroups	OK	Operation details

20. 展開が完了すると、以下のような画面が表示されます。



Your deployment is complete

Deployment name: CreateVm-jetnexusjetnexus-application-load-b... Start time: 4/19/2022, 12:16:23 PM
Subscription: Edgenexus Azure Correlation ID: 3bfe5a0a-481f-4a54-ba0c-e66b21bbc329
Resource group: JayTest_group_04191105

Deployment details (Download)

Next steps

- Setup auto-shutdown Recommended
- Monitor VM health, performance and network dependencies Recommended
- Run a script inside the virtual machine Recommended

Go to resource Create another VM

21. デプロイメントが完了したら、次はリソースにアクセスすることができます。
22. ADCのテストと設定は、ブラウザで以下のURLにアクセスして行ってください。
<https://{ip.address}:27376>。
23. これでGUIログインが表示されます。ユーザー名とパスワードは以下の通りです：
username: **azureuserpassword**
: {password.you.set}.

注：内部ネットワーク内のネットワーク・インターフェイスをEdgeADCに追加する必要がある場合は、[Networking] セクションを使用してこれを行い、ADC GUIの [System] > [Networking] で追加することができます。